2011年 9月市議会

市民のくらし守り 医療・福祉・教育の充実を!!

大震災と原発事故から7ヶ月あまり。災害対策や福祉、低所得層への負担増などに、各自治体の姿勢が問われています。日本共産党は放射能『ホットスポット』対策や、福祉・くらし充実などについて、一般質問や決算委員会で論戦をリードし、奮闘しました。

五香西・松飛台方面の下水道整備促進を

健康福祉常任委員
伊藤よいちろう
いとう　余一郎

「『五香西・松飛台方面への下水道幹線』は、いつまでに整備するのか」との質問に対し、「『稔台・松飛台汚水幹線』を、今年度は松飛台公園の入口付近まで整備し、2012年から2年間で産業道路の松飛台第2小学校入り口交差点まで整備する」との回答がありました。

また、「『串崎南町・松飛台ルート』の幹線整備は、昨年度末時点で泉ヶ丘1号緑地手前まで完了。2012年から2年間でさくら通りの鎌ヶ谷市境付近まで幹線整備をすすめる」との答弁がありました。

その他の質問項目

- 介護保険制度の見直しについて
  - 保険料、利用料を引き下げるべき
  - 介護予防・日常生活支援総合事業について
  - 特別養護老人ホームなど基盤整備の促進を
- 市立病院の『民営化計画』の撤回を

10年越しで見通し…東部市民センターのエレベーター設置

教育経済常任委員
うつの史行
宇津野　ふみゆき

東部市民センターのエレベーター設置について、議会質問は7回目。地域の住民の皆さんとともに署名活動にも取り組み、東部支所、地域振興課との懇談会も重ねてきました。

質問では、併設する梨香台保育所の耐震化工事とエレベーター設置工事を同時に進めることを求め、2013年度の工事をめざして、来年度は実施設計を予定している、という展望が示されました。

その他の質問項目

- 岩瀬の地デジ難視聴問題の解消について
- 市立病院問題と住民投票条例について
- 放射能対策……積極的な情報発信、測定・除染の取り組みを

緊急時の防災無線の改善は

総務財務常任委員
高橋たえ子
たかはし　妙子

3・11大震災は甚大な被害をもたらし、松戸市内でも被害と不安が広がるなか、多くの市民から「緊急時の防災無線が聞こえない」など声が寄せられました。

「防災無線の改善を急ぐべきではないか」との質問に対して当局は、「設置されている無線機点検と取り換えを年内をめどに実施の予定」と答弁しました。

その他の質問項目

- 節電計画の効果と市民サービスへの影響は
- 生活支援―生活保護の現状と課題は
- 教育問題―就学援助と準要保護の現状と課題

法律違反の差し押さえ！？市民に寄り添い、制度の見直しを！

都市整備常任委員
高木　健
たかぎ　けん

歴代の財務大臣が「法の趣旨に反する」と述べている『子ども手当て等の差し押さえ』について質問。当局はこれに「銀行入金後のお金は他のお金と区別がなくなるため、差し押さえが可能になる。国から制度見直しの通知は出ていない」と答弁。

これに対して「口座入金以外の受け取り方法を選択できるようにするなど、見直しを国に強く求めること。また、差し押さえたものは、ただちに解除すべき」と指摘し、生存権を重視して、市民のいのち・暮らしを守るために力を尽くすよう求めました。

その他の質問項目

- 熱中症への対策について
- 道路・交差点の整備について
- 交通計画・福祉的送迎について
- 庁舎の耐震化について

介護を必要とする人に、必要なサービスを

健康福祉常任委員
山口　正子
やまぐち　まさこ

介護認定者は増加していますが、介護サービスの利用は介護度の軽い人では限度額のわずか52%ほど。全体でも介護認定を受けた人の20%がサービスを利用していません。

質問では「介護保険料が年金から天引きされた上に、利用料の一割負担が大きい」と指摘。「来年の制度改定では軽度者の介護サービスが保健給付から削られようとしていますが、介護度を悪化させないために介護サービスが利用できるようにすることこそ必要」と主張しました。

その他の質問項目

- 高齢者支援連絡会の活動状況について
- 家庭児童相談室の活動と、児童養護施設等の拡充について
- JR新八柱駅のエレベーター設置について

2010年度決算

新市政をただし、建設的提案

日本共産党は、11件中6件に反対

川井市政から本郷谷市政へと移り、市民のくらし・福祉、教育の充実の願いに応えたものになっているかという視点で決算審査に臨みました。

◆市民の運動と力合わせて一歩前進

後期高齢者医療制度の導入で一度は廃止された75歳以上の『はり・きゅう・あん摩』助成制度が復活したこと。夜間・休日救急医療の充実で市内外から期待と信頼が拡がっていること。『家庭ごみ』が減量目標値800グラム／日を下回り、769グラムまで減量したこと。また、松戸新田、稔台、矢切、秋山、六実駅がバリアフリー化したことなどは前進面です。

教育の問題では、困難を抱えた児童生徒に対する適応教室の充実、特別支援員の増員、学校耐震化の前倒しなど、一定の評価をしつつ「いっそうの充実を」と求めました。

◆本郷谷市長の市政運営の問題点も浮き彫りに…

事業仕分けにより『木製粗大ごみの再生事業』は廃止され、『敬老お小遣い、遺児手当、すぐやる課』等も縮小・廃止の対象に。保育問題では、待機児童が増えている（4月時点100人）いっぽうで、国が進める保育サービスを引き下げる『こども・子育て新システム』の先取り。

教育の問題では、いじめや不登校が依然として減らないこと。「『5年間英語』の導入は、子どもたちからさらにゆとりを奪うものである」と指摘。また、「学校運営に重要な役割を果たす学校事務員は、臨時ではなく正規職員にすべき」と問題提起し、教育行政の姿勢をただしました。

土地区画整理事業で『二ツ木・幸谷土地区画整理』に税金が2年間で3億円が投入される一方で、特養ホームへの入所待機者は1400人以上、保育施設の増設はおくれたままです。

市政運営の多くの課題が浮き彫りになりました。

松戸市の税収も不安定雇用等の影響で年々下がっており、地域振興施策や、雇用対策が急がれています。

日本共産党は、「『住宅リフォーム助成制度』の実施は、震災被害の復旧、業者の仕事確保と雇用拡大、税収増にもつながり一石四鳥の効果を発揮する」と提案。また「放射能の除染作業を市民とともに実施して、若い世代が松戸から流出しないよう積極的な取り組みを」と強く求めました。

議案

補正予算『放射能対策』に賛成、『介護・後期高齢者』の議案に反対

『一般会計補正予算』は、保育所や幼稚園、学校、公園などの放射能対策費用、約3億2千万円が盛り込まれたもので、全会一致で採択されました。『介護保険特別会計補正予算』は、「来年の介護保険制度改定で新設される『介護予防・日常生活支援総合事業』に連動する事業内容であり、介護保険給付費を抑制するために軽度者からの介護サービスとり上げに結びつくことになる」。また、『後期高齢者医療特別会計補正予算』は、「後期高齢者医療制度を廃止すれば、保険料の際限のない値上げや別枠の診療報酬による差別医療はなくなる」とそれぞれ指摘し、反対しました。

陳情

保育所の設置基準と新システムに関する陳情が不採択に

今、国では保育サービスに対する国や自治体の責任を後退させ、市場化することを進める『子ども・子育て新システム』の導入が急ピッチで進められています。これが導入されれば子どもがより狭いところに詰めこまれ、子どもたちの心身の成長に直接影響を及ぼすことになります。さらには、保育所に子どもを預けられないのは保護者の自己責任にされてしまいます。国と自治体の責任を縮小して利潤を追求する企業参入も促進されます。

このように多くの問題をかかえる『子ども・子育て新システム』に反対し、さらなる保育の充実を求める陳情に、日本共産党は採択を主張しましたが、自民・保守や公明、民主、社民など他会派の反対で不採択となりました。

意見書

『福島県以外の放射能汚染への対応を求める』意見書が可決

日本共産党が原案を作成した、『福島県以外の放射能汚染への対応を求める』意見書を含む2本が全会一致で可決されました。

その一方で『政党助成金を廃止して復興支援にまわすよう求める』意見書は否決。多くの国民が苦しんでいるときに、年間320億円を日本共産党以外の政党で山分けする政党助成金。こうしたお金にメスを入れずに、『復興財源を目的とした消費税増税に反対する』意見書も否決し、負担増を強いるようなやり方は、とても認められません。

（意見書の賛否は下表を御参照ください）

9月議会のおもな議案に対する各会派の態度

あなたの気持ちにぴったりな会派・議員は？

○：賛成　×：反対（原案に対しての態度）
36件の決算、議案、陳情、意見書に対し、
28件に賛成、８件に反対しました。

		会派	日本共産党					公明党										市民クラブ								松政クラブ								絆					市民力				民主社民			無
		結果	宇津野史行	伊藤余一郎	高橋妙子	高木健	山口正子	山沢誠	渡邊美喜子	高橋伸行	伊東英一	飯箸公明	織原正幸	石川龍之	城所正美	諸角由美	矢部愛子	中川英孝	山口栄作	澁谷剛士	市川恵一	岩堀研嗣	大井知敏	深山能一	末松裕人	桜井秀三	杉山由祥	石井勇	木村みね子	張替勝雄	田居照康	平林俊彦	小沢暁民	杉浦誠一	大橋博	鈴木大介	川井清晶	こひら由紀	山中啓之	谷口薫	原裕二	海老原弘	二階堂剛	安藤淳子	関根ジロー	中田京
一般会計決算	決算	認定	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
国民健康保険決算	決算	認定	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
松戸競輪特別会計決算	決算	認定	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
介護保険特別会計決算	決算	認定	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計決算	決算	認定	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算（第２回）職員人事に関する削除修正	一般議案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
一般会計補正予算（第２回）その他の部分(放射能対策など)	一般議案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計補正予算（第１回）	一般議案	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算（第１回）	一般議案	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「児童福祉施設に関する基準」に市独自上乗の反映を求める陳情	陳情	不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
「子ども・子育て新システム」導入に反対する陳情	陳情	不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
復興財源を名目にした消費税等の負担増に反対する意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
「子ども・子育て新システム」の実施に反対する意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
TPP への交渉参加の取り止めを求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
政党助成金を返上して復興支援に回すことを求める意見書	意見書	否決	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	※	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
ポリオ不活化ワクチンの早急な導入等についての意見書	意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福島県以外の放射線安全基準の設定、汚染対応を求める意見書	意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会派名の略称　民主社民：民主･社民クラブ　無：無所属　※：議長のため採決には加わらない　〈敬称略〉

← 裏面は放射能・病院建て替え問題の特集です。ぜひご覧ください。

あなたのご意見をお寄せください ●●●•・電話、FAX、メールのあて先はこちら ⟶

まつど民報
【市政報告】
2011年11月号
日本共産党松戸市議団
TEL 047(366)7403
FAX 047(366)5915
メールアドレス
jcpmatsudo@earth.ocn.ne.jp

どうぞあなたのご意見・ご要望をお寄せください